

・ 連合山形青年委員会 ・

かわらばん



第2号

(組織内部資料)

連合山形青年委員会
発行責任者 三瀧 知一

第4回「ボウリング大会&ピアガーデン交流会」開催

7月26日(土)、「連合山形会長杯ボウリング大会&ピアガーデン交流会」を開催しました。

会場の山形市ヤマコーボウルには、県内の組合員80人が参加。そのうち女性は25人で、過去の青年委員会行事と比較すると、多くの女性が参加下さいました。

チームは、幅広い交流をめざすために、あえて単組や産別の枠を外したシャッフル編成。参加者の中には「ウォーミングアップ」として、ゲーム開始1時間前から自主練習をして臨んだ“ツワモノ”もいたようです。

ボウリング終了後、会場をヤマコーホールに移し、表彰式を兼ねたピアガーデン交流会を行いました。当日の山形市の最高気温は37.5度。普段は「屋上でのピアガーデンがいいよね」と言う人々も、この日はさすがに暑すぎるので、屋内開催に納得してくれたようです。

交流会も引き続きレーンごとでの着席。ボウリングで盛り上がった話題について話を進め、更なる懇親を深められたようでした。

参加者の声

①浅野智哉さん

(森林労連 林野労組)

初めて参加しました。職場で案内を見て、参加を決めました。森林労連からは8人が参加しましたが、4つの職場からの混成チームでの参加です。

これまでも、連合のその他の企画には参加していましたが、連合の企画では、他の労組の様子や情報を聞くことができるのがとてもためになります。

②高橋真弓さん

(交通労連 第一貨物労組)

初めて参加しました。これまで何回か参加をしている方に声をかけていただき、参加してみようと思いました。思っていた以上に女性が多かったので、緊張することなく参加しやすい企画だと思えます。また声をかけてもらったときは、参加してみたいです。

③鈴木智子さん

(置賜地協 米沢市職労)

個人の部女性1位

組合からの声掛けがあり、初めて参加しました。職場のボウリングクラブで来ましたが、「シャッフル編成」と聞いてびっくり。珍しい方法ですね。どうすれば得点を伸ばせるか考えながら競技しました。

職場のボウリングクラブは女性が少なく、かつメンバーの入れ替えも頻繁にあります。そんな中で、これだけ女性が集まる企画ができることは、良いことだと思います。

ボウリング大会成績

【団体の部】

優勝 高橋・鈴木 (置賜地協/米沢市職労)

大橋・渡部 (青年委員会)

準優勝 芳賀・新藤 (置賜地協/米沢市職労)

平親・吉川 (電軌/ケンウッドグループ/カニオン)

第3位 櫻井・栗木 (交通労連/山交労組)

須貝・加藤 (自治労/南陽市職労)

【個人の部】

優勝 山内 英樹 (交通労連/山交労組)

準優勝 鈴木 智子 (置賜地協/米沢市職労)

第3位 桜井 茂 (交通労連/山交労組)



「連合古賀会長とニューリーダーとの直接対話 in 山形」



連合は、2014年の活動方針で提起した「新たな対話活動」の取り組みの一環として、古賀会長自らが全国各地に出向き、次世代を担う若い世代の組合員と直接対話することにより労働運動・連合運動の継承、地域の若手組合員が抱える課題や労働運動に対する思いを聞き、今後の連合の活動に生かすことを目的にKNT47（Koga Newleader Talk）を展開

しています。

連合山形では、8月23日（土）14時から、大手門パルズを会場に青年委員会8名、女性委員会8名の16名のニューリーダーが出席し、直接対話を行いました。

全国統一テーマである ①「若年層の活動の活性化について」 ②「連合に期待すること、連合ブランドをいかに確立するか」について発言、古賀会長より一問一答をいただきました。

最後は「フリートーク」で対話を行いました。

古賀会長は、「組合員同士がもっと対話を重ね、何かをつくろうとチャレンジし、成功体験を一つでも多く重ねる事が大切。今回出た意見は連合として今後の運動方針をつくる際の参考としたい」と述べられました。参加者の感想として「・労働組合の役員をしていくうえでの考え方が変わった。

・問題に対する考えを整理する上で効果的であった。今後単組でも対話を行っていく。・発言に対し、古賀会長から言葉を濁さないで回答いただけたことに感激。・今までの考え方について発想の転換が必要と感じた」など刺激を受けた大変貴重な機会でした。



連台山形「2014青年交流集会」を開催

青年交流集会は、地域協議会青年委員会で実行委員会を組織し、毎年開催しています。

今年は山形地協管内での開催となり、約40名の仲間たちとの交流を深めました。

1日目、落語家の笑福亭笑助氏をお招きし、「道具屋」（働くことについて）という演題で落語をご披露いただきました。会場が笑いで包まれた後、6グループに分かれて分散会を実施。「交流から生活・職場をみつめよう ありの～ままの～すがた♪」と題し、座長を中心に自分の職場の問題点などを語り合いました。他産別との情報交換も図られ、どの班も有意義な対話となったようです。

学習の後は恒例の懇親会。あこや会館「ガーデンルーム」に会場を移し、屋外BBQを楽しみました。豪華景品を懸けた班対抗ゲーム大会も開催され、盛り上がりは最高潮！同時に各テーブルで熱い語り合いが繰り広げられ、初対面のぎこちなさは既になくなっていました。

2日目、障がい者支援施設「向陽園」にてボランティア活動を行いました。馬場柵のペンキ塗りやプランターへの花植えなどを通し、より一層の交流も深まりました。その後、シベール工場を見学し、ラスクの製造工程で、名産品となるまでの歴史等を学びました。

交流・学習で多くの仲間との交流を深め、大成功で幕を閉じた2日間でした。

なお、来年は北西村山地協での開催となります。今年以上の積極的な参加をお待ちしています。

1. 日 時 2014年8月29日（金）13：00 受付
30日（土）12：30 （1泊2日）
2. 会 場 山形市「あこや会館」
3. 学習テーマ 「交流から生活・職場をみつめよう ～ありのままのすがた♪～」



落語家の笑助氏



全体会



分散会 1班



分散会 2班



分散会 3班



分散会 4班



分散会 5班



分散会 6班



馬場柵のペンキ塗り



花植えたプランターの前



シベールの工場前

4. 体験学習

- ① ボランティア活動
障害者支援施設「向園陽」
(山形市長谷堂 4687)
 - ・馬場柵のペンキ塗り
 - ・周辺の草むしり
 - ・プランターに花植え
- ② 「(株)シベール」工場見学

「第25回総会」の開催案内

- 1. 日 時 2014年10月30日(木) 10:00受付
10:30開会
12:30閉会予定
- 2. 会 場 大手門パルズ 3階「桜」
- 3. 構成委員 (1) 構成組織『総会代議員』
(2) 各地域協議会『特別代議員』
(3) 連合山形青年委員会幹事
- 4. 議 題 (1) 2014年度活動報告
(2) 2015年度活動方針(案)
(3) 青年委員会幹事選出(案)
(4) その他

※同日午後から「山形県男女共生集会」を開催致します。

